

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 街中での運転サポート

デュアルセンサーブレーキサポートII (1/2) <全車標準装備>

歩行者や自転車も検知し、交差点での出会い頭や右左折時の事故による被害を軽減

システムが衝突のおそれがあると判断すると、音やメーターなどの表示によってドライバーに警告。ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

*衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行前に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることをご確認ください。

*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 街中での運転サポート

デュアルセンサーブレーキサポートII (2/2) <全車標準装備>

歩行者や自転車も検知し、交差点での出会い頭や右左折時の事故による被害を軽減

●交差点衝突回避支援(右左折)

右左折時に対向車の進路を横切るときや対向方向からの横断歩行者や自転車を検出した場合、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

●交差点衝突回避支援(出合頭車両)

交差点など側方から接近する車両と衝突の可能性が高いとシステムが判断したとき、前方衝突警報および衝突被害軽減ブレーキにより、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

<作動条件>

自車速度約5km/h～約180km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約80km/h)、交差点(右左折)では自車速度約5km/h～約40km/h(対象が自転車、歩行者の場合は約5km/h～約30km/h)、交差点(出合頭車両)では、自車速度約5km/h～約60km/hで走行中、車両や自動二輪車(前方の対向車両、対向自動二輪車は約30km/h～約180km/h)、自転車、歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては警報のみで衝突被害軽減ブレーキが作動しない場合があります。また警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「スムーズな発進」をサポート 街中での運転サポート

発進お知らせ機能（先行車 / 信号切り替わり） <全車標準装備>

先行車の発進や赤信号から青信号の切り替わりまでをお知らせすることで、スムーズな発進をサポート



先行車が発進、または青信号に切り替わった際に停車し続けた場合、ブザー音とメーター内の表示でお知らせします。

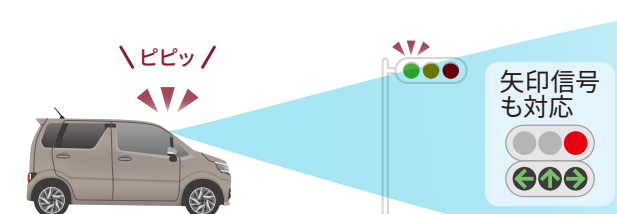
停車中

先行車の発進を
お知らせ



交差点の先頭で停車中

信号切り替わりを
お知らせ



<作動条件>

シフトがP・R以外の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進してもドライバーが気づかずに停止し続けた場合や、赤信号から青信号に切り替わってもドライバーが気づかずに停車し続けた場合。

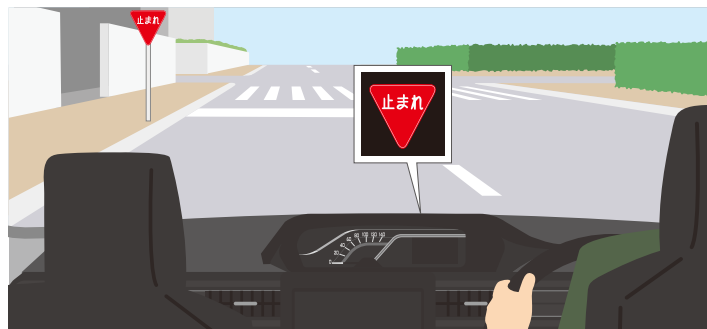


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「標識を見逃さない」をサポート 街中での運転サポート

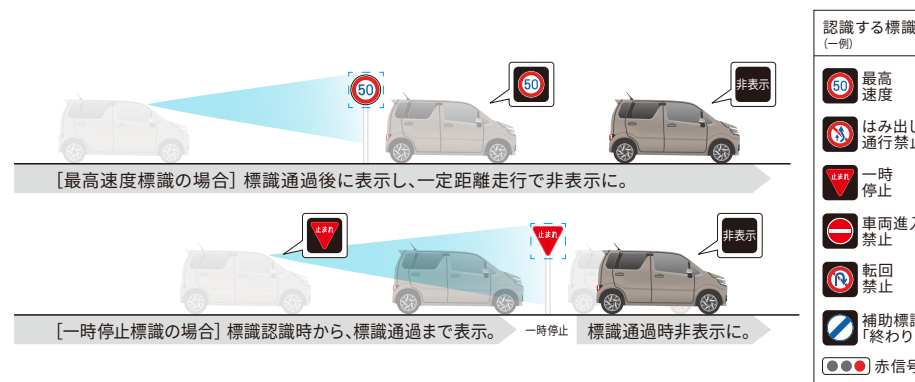


標識認識機能(車両進入禁止 / 一時停止 / 赤信号)

＜全車標準装備＞

走行中に最高速度などの標識を検知。ドライバーにお知らせすることで、うっかりミスを減らし、安全運転をサポート

走行中に標識を認識すると、メーターにマークを表示してドライバーにお知らせ。標識によってはブザー音でお知らせします。



＜作動条件＞

走行中に単眼カメラが最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止、転回禁止、補助標識「終わり」の標識、赤信号を認識した場合。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「運転操作の軽減」をサポート 高速道路での運転サポート



アダプティブクルーズコントロール(ACC) [全車速追従機能付] (1/2)

<標準装備>

HYBRID XS

高速道路や自動車専用道路を走行中、設定した速度での走行や、適切な車間距離を保ちながら先行車を追従することで、運転操作の負担を軽減

先行車との距離を単眼カメラとミリ波レーダーで測定し、設定した車間距離を保ちながら自動的に加速・減速・停止まで追従します。また、先行車がない場合は、設定した速度をキープします。

*道路状況および天候状況等によっては、ご使用になれない場合があります。また、ACCの制御には限界があります。装置を過信せず、常に安全運転に努めてください。

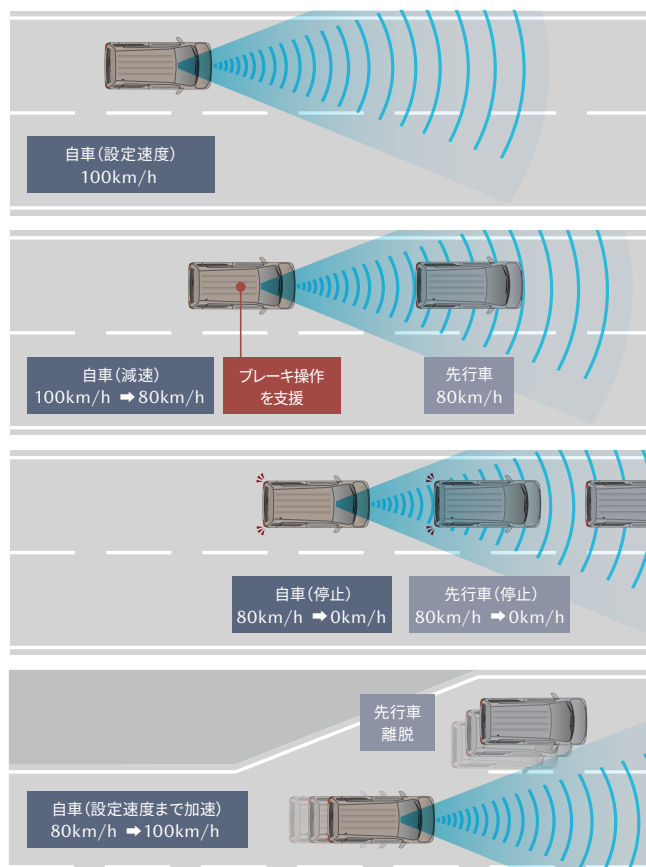


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「運転操作の軽減」をサポート 高速道路での運転サポート



*例:100km/hに設定した場合

アダプティブクルーズコントロール(ACC) [全車速追従機能付] (2/2)

<標準装備>

HYBRID XS

- **カーブ速度抑制機能**
カーブを認識すると速度の抑制を開始し、快適な速度を維持します。カーブ終了後は速度の抑制が終了し、先行車無しだと設定速度に復帰します。
- **車線変更時の補助機能**
約80km/h以上で走行中に追い越し車線側へ車線変更する場合、方向指示レバーの操作と連動し、自動で加速することで、スムーズな追い越しを補助します。また、自車より遅い車両の後方へ車線変更する場合、方向指示レバーの操作と連動し、自動で減速することで、安全な合流を補助します。
- **接近警報機能**
追従走行中の他車の割り込みなど、十分な減速ができない状態で先行車に接近したときは、メーター表示の点滅とブザー音でドライバーに注意を促します。

<作動条件>

先行車の有無に関わらず、1km/h 以上でシステムをONにした場合。

*道路状況および天候状況等によっては、ご使用になれない場合があります。また、ACCの制御には限界があります。装置を過信せず、常に安全運転に努めてください。

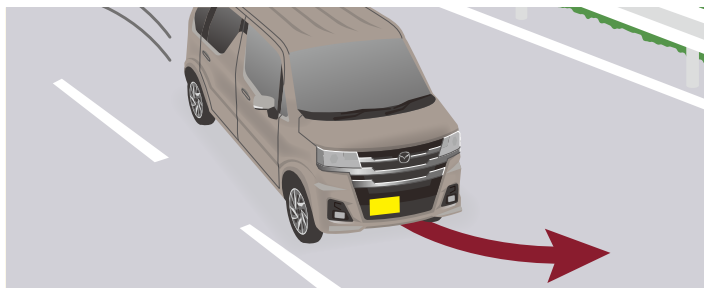


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「車線をはみ出さない」をサポート 高速道路での運転サポート

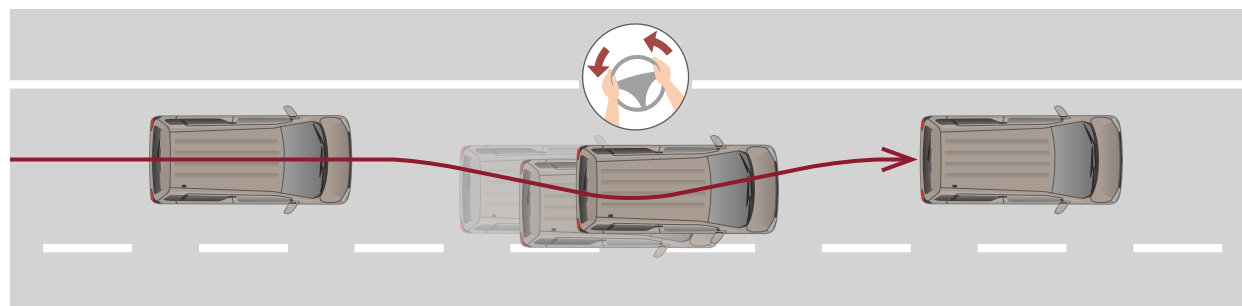


- ウinkerが出ている間は、車線変更の意図があると判断し、車線逸脱抑制機能を一旦停止します。

車線逸脱抑制機能 <全車標準装備>

車線の内側に戻すようにステアリング操作を支援

走行中は、左右の区画線や走路を検知し進路を予測。車線逸脱の可能性が高いとシステムが判断すると、ステアリングに力を加えることでドライバーに操作を促し、車両を車線の内側に戻すよう支援します。



<作動条件>

機能をONの状態です約50km/h以上(車線の周囲に自動二輪車や歩行者を検知した場合は約40km/h以上)で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。

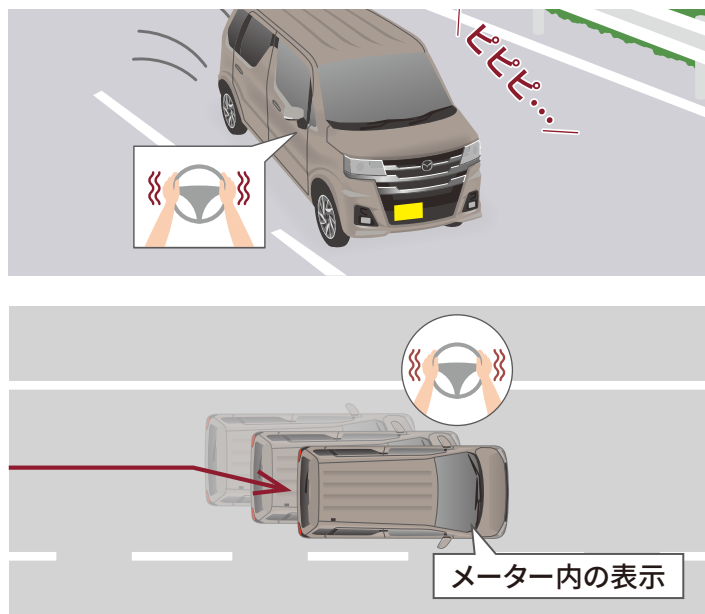


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ふらつかない」をサポート 高速道路での運転サポート



車線逸脱警報機能 <全車標準装備>

メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で車線からの「はみ出し」を警報

走行中は左右の区画線や走路を検知し、進路を予測。車線を逸脱するとシステムが判断した場合、メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で警報します。

- ウィンカーが出ている間は車線変更の意図があると判断し、車線逸脱警報機能を一旦停止します。

<作動条件>

約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線をはみ出すと判断した場合。

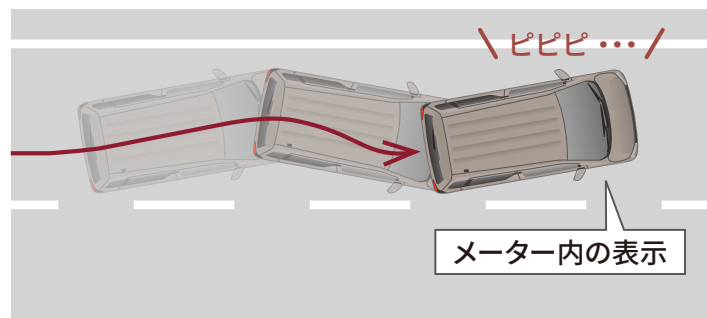


機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ふらつかない」をサポート 高速道路での運転サポート



ふらつき警報機能 <全車標準装備>

メーター内の表示および、ブザー音で「ふらつき」を警報

長時間の走行中、左右の区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。「ふらつき」とシステムが判断した場合、ブザー音とメーター内の表示で警報します。

<作動条件>

約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「前・後ろに飛び出さない」をサポート 駐車時の運転サポート



誤発進抑制機能[前進時]

誤発進抑制機能[後退時] <全車標準装備>

エンジン出力を抑えて、ペダルやシフトの操作ミスによる衝突の回避に貢献

システムが進行方向の障害物を検知。停車または徐行中で作動。アクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制します。作動中はブザー音を鳴らし、メーター内の表示灯を点滅させてエンジン出力の抑制をお知らせします。

<作動条件>

- 誤発進抑制機能[前進時]:シフトがD・L(Sモード含む)などの位置で停車または徐行中(約10km/h以下)、前方の障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。
- 誤発進抑制機能[後退時]:シフトがRの位置で停車または徐行で後退中、後方に障害物を検知している状態で、アクセルペダルを強く踏み込んだ場合。



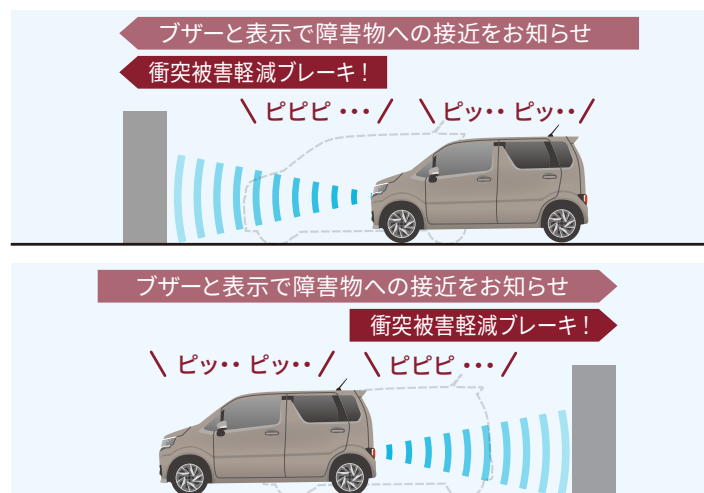
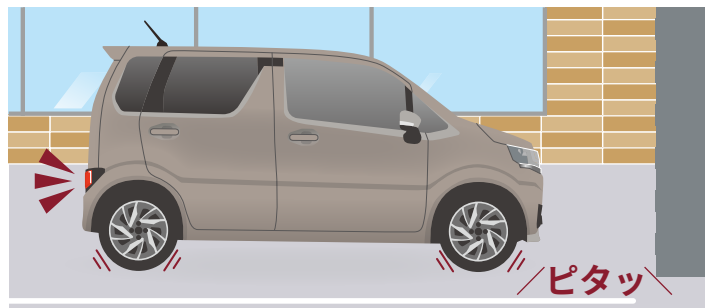
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「ぶつからない」をサポート 駐車時の運転サポート



低速時ブレーキサポート[前進時]

低速時ブレーキサポート[後退時] <全車標準装備>

駐車時などで障害物を検知し、低速時の走行をサポート

フロントとリアバンパーに内蔵した各4つの超音波センサーで、前方・後方の障害物との距離を測り、4段階のブザー音とメーター表示で障害物への接近をお知らせする「パーキングセンサー」を搭載し、さらに、前方・後方の障害物との衝突の危険性が高まると衝突被害軽減ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

*衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。

<作動条件>

シフトがP・R以外の位置で前進、またはRの位置で後退方向に徐行中(約10km/h以下)、進行方向に障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。



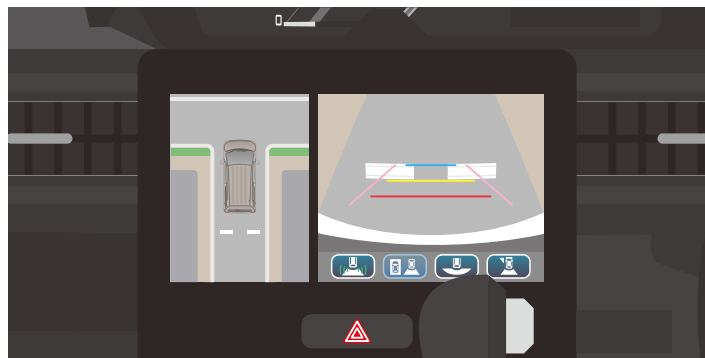
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「見えない場所の視界」をサポート 街中での運転サポート



全方位モニター用カメラ(フロント/サイド左右/バック)

<メーカーオプション>

HYBRID XS

さまざまなアングルの映像を映し出すことで、死角になる部分の視界をサポート

駐車時に、前後左右4つのカメラでクルマを真上から見たような映像を映し出します。さらに、発進時や低速走行時などに便利な機能も付いています。

■3Dビュー

目視しにくいエリアの周辺確認をサポート。



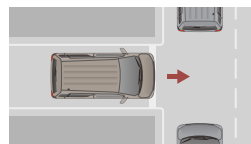
室外視点



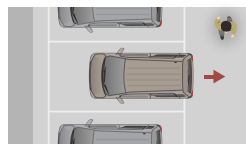
室内視点

■左右確認サポート機能

自車に近づく人や物をブザーと画面表示でお知らせ。



前方左右確認サポート機能



後方左右確認サポート機能

■フロントソナー自動表示切替

前方の壁や障害物を認識し、自動で画面を切り替え。



トップ映像+前方映像

■フロントビュー自動表示機能(切り返し時)

シフト操作に応じて、自動で画面を切り替え。



トップ映像+前方映像

*10km/hを超えるとカメラ映像はOFFになります。



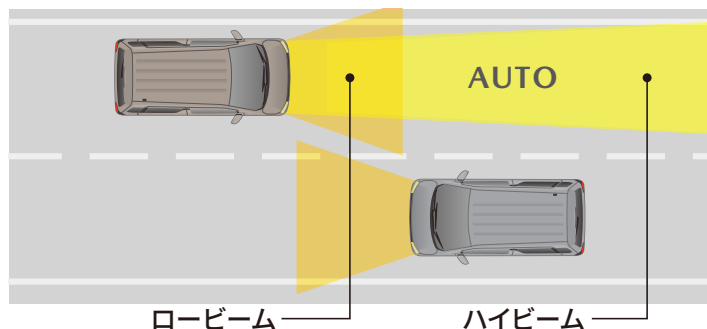
機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

「夜道の見やすさ」をサポート 夜間時の運転サポート



ハイビームアシスト機能 <全車標準装備>

先行車や対向車のライトを認識し、ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜道の視界を確保

ヘッドランプのハイビーム/ロービームを自動で切り替えます。前方に対向車や先行車がいる場合、または街路灯の多い場所や明るい場所ではロービームに、対向車や先行車がいなくなると自動でハイビームに戻ります。

<作動条件>

約30km/h以上で走行中、スイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、自動でヘッドライトが点灯しているとき。



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

その他の安全運転サポート

エマージェンシーストップシグナル

＜全車標準装備＞

約55km/h以上で走行中に急ブレーキを検知するとハザードランプが自動で高速点滅し、後続車に注意を促します。

ヒルホールドコントロール

＜全車標準装備＞

坂道での発進時には、クルマが後ろに下がらないように、一時的にブレーキが作動（最長約2秒間）します。

ライト自動消灯システム

＜全車標準装備＞

ライトスイッチが「AUTO」の位置でなくても、エンジンを切って運転席のドアを開けると自動でヘッドランプなどを消灯し、バッテリー上がりを予防します。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

その他の安全運転サポート

4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS)、 電子制御制動力配分システム(EBD)、ブレーキアシスト

＜全車標準装備＞

滑りやすい路面での急ブレーキ時には、4W-ABSが作動。タイヤのロックを防ぎ、車体を安定させて、ハンドル操作で障害物を回避できるようにサポートします。さらに、ブレーキ踏力を補助するブレーキアシストや最適な制動力を前後に自動配分する電子制御制動力配分システム(EBD)を装備。さらなる安全性に貢献しています。

*4W-ABS&EBDはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。4W-ABS&EBD非装着車と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要です。安全運転を心がけてください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減



*エアバッグ膨張時イメージ画像

SRSエアバッグシステム(運転席/助手席)

<全車標準装備>

SRSエアバッグシステム(カーテン)

SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)

<標準装備>

HYBRID XS

- SRSエアバッグシステムは、シートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトをご着用ください。
- SRSエアバッグシステムは衝突の条件によっては作動しない場合があります。また、ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をよくお読みください。
- SRSエアバッグシステム(カーテン)、SRSエアバッグシステム(運転席/助手席サイド)は実際の衝突時には衝突側のみ膨らみます。

*SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)



機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

MAZDA FLAIR SAFETY



*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

軽量衝撃吸収ボディ <全車標準装備>

衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。

歩行者傷害軽減ボディ <全車標準装備>

フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。

頸部衝撃緩和フロントシート <全車標準装備>

後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。

頭部衝撃軽減構造インテリア <全車標準装備>

万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。

MAZDA FLAIR SAFETY

*装備されるグレード等の詳細はTechnical Informationの主要装備をご確認ください。

万一の事故や衝突による被害を軽減

リアシート・i-Size/ISOFIX対応 チャイルドシート固定ロアアンカレッジ& トップテザーアンカレッジ

<全車標準装備>

i-Size/ISOFIX^{※1}チャイルドシートを確実・簡単に
取り付けできます。



ブレーキペダル後退抑制機構

<全車標準装備>

万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に
飛び出すのを抑えます。

シートベルト・フロントシート・ プリテンショナー&可変ロードリミッター 機構付ELR3点式×2

<全車標準装備>

衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンショ
ナー機構や、胸部への衝撃を緩和するロード
リミッター機構を装備。

※1 国際標準化機構(ISO)が定めたチャイルドシート固定装置に関する規格。

●ISOFIX対応チャイルドシートの本車両への適合性について詳しくは、車両付属の取扱説明書をお読みいただくか、各販売会社にお問い合わせください。

●チャイルドシートを取り付ける際は、車両およびチャイルドシート付属の取扱説明書をお読みください。

万一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)に該当



経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)」に該当しています。サポカーS・ワイドは、被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。



＊対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧下さい。

https://www.mazda.co.jp/purchase/support_car/

安全にお使いいただく上での留意事項

- 運転支援を目的としています。
- 検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。
- 状況によっては正常に作動しない場合があります。
- 対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。
- ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行なっているときは、作動しない場合があります。
- ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。
- 詳しくは販売会社にお問い合わせください。